

平成29年度事業報告書

1. 概況

平成27年11月に取りまとめられた「ニッポン一億総活躍プラン」において、シルバー人材センター事業は、高齢者の社会参加のために不可欠な団体と位置付けられました。少子高齢化による労働力人口の減少が大きな課題となっている我が国において、高齢者は現役世代のサポート役として大いに期待をされています。

このような情勢の中、当センターの平成29年度事業実績は、会員数が若干減少をしたものの、受注件数・契約金額・就業延人員など主要項目において前年度を上回りました。また神奈川県シルバー人材センター連合会からの委託事業である「シルバー派遣事業」も前年を上回る実績を上げ、労働力不足の解消や高齢者の就業促進の一助をなすことができました。

また、シルバー人材センターは「働くことを通じて、高齢者の生きがいをづくりの充実及び福祉の増進を図り、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与する」という側面を持っています。当センターでは会員主体の事業運営を柱に、「シルバーまつり」や「ボランティア活動」、自主事業による各種教室の開催など、地域社会の活性化につながる事業を実施しました。

2. 事業実施報告

(1) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望するための、就業機会の確保及び提供する業務

できるだけ多くの会員に就業機会を提供できるように、次の事業を実施しました。

- ア 企業等の訪問やダイレクトメールの送付、スーパーマーケットへのチラシの設置等をしてセンターのPRを行い、会員就業機会の拡大や新入会員加入の促進を図りました。
- イ 就業機会の少ない会員を対象に、会員自身の状況や就業の希望等を聞き取り、お仕事の紹介ができるように個別就業相談会を実施しました。
- ウ 就業交替による長期就業の是正、「センターだより・お仕事紹介コーナー」等の活用により、公平な就業機会の確保に努めました。
- エ 「シルバーまつり」の開催、「奉仕活動」の実施を通じ、シルバー人材センター事業の周知を行いました。

(ア) 「第11回シルバーまつり」

日 時 平成29年10月28日（趣味の作品展は、10/23～10/28）
会 場 おかもと福祉館 全館及び敷地内
来場者数 215人
内 容 販 売 野菜、リサイクル自転車、刃物研ぎ等
実演等 網戸の張替え、垣根結び、ロープの結び方、
パソコン体験、ばーば倶楽部喫茶席
展 示 会員 趣味の作品展
模擬店 焼きそば、焼き鳥、ポップコーン、綿菓子、射的 他
その他「マロンチューリップ」近代大正琴演奏、「アオラニ
フラスタジオ」フラダンス、抽選会
参加会員 109人

(イ) 「おかもと福祉館植栽整備」

日 時 平成29年10月20日
内 容 植木の手入れ・草刈り・草取り等
参加会員 20人

(ウ) 「おかもと福祉館植木整備」

日 時 平成29年11月27日
内 容 植木の手入れ
参加会員 6人

オ 受注の多い職種を対象に、「職群班」を組織し、会員による自主的、主体的な事業運営を促すとともに、多くの会員が就業できるよう、受注体制の整備を推進しました。

職 群 班 5班：89人（屋外作業班、子育て支援班など）

カ 市役所発行の冊子、社会福祉協議会会報誌、金融機関現金封筒、新聞折込みタウン誌などの広告欄を活用して、センター事業のPRを行いました。

(2) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望するための派遣事業及び職業紹介事業

ア 派遣事業実施の為に企業等の就業開拓や調査・研究を行いました。

イ 職業紹介事業実施の為にハローワークとの連携調整を行いました。

(3) 臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な就業に係る就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習

開催した技能習得講習会

講習会名	開催日	講師	参加人数
ばーば倶楽部講習会	平成 29 年 7 月 18 日	ばーば倶楽部 コーディネーター	25 人
接遇講習会（第 1 回）	平成 30 年 3 月 2 日	猪瀬 智江 氏	14 人
接遇講習会（第 2 回）	〃 3 月 23 日	猪瀬 智江 氏	12 人
ホームクリーニング講習会	〃 3 月 24 日	庄司 環 氏	7 人

(4) 臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業を通じて、生きがいの充実及び社会参加の推進を図るための事業

ア 毎月実施する入会説明会（第 2 水曜日）にて、センター事業の趣旨等を理解していただくとともに、共働・共助での就業を促し、仲間との親睦・交流の大切さを説明し、入会の促進に努めました。

◎説明会参加者 28 人、 入会者 24 人

イ ホームページを活用し、幅広い情報を提供しました。

◎ 当センターホームページの管理を会員で組織するパソコン同好会に委託して、常に更新できる体制を整えました。

公式ホームページアドレス <http://www.sjc.ne.jp/ashigara/>

ウ 事業普及啓発活動を推進するとともに、「子ども見守りボランティア」等の社会参加を推進しました。

◎ 子ども見守りボランティア

毎月第 3 金曜日に南足柄・岡本各地区で、「不審者に行動を起こさせない地域環境づくり」をめざして、学校やその周辺で子どもを見守り、挨拶運動等を行いました。

登録人員 13 人 / 実施回数 9 回 / 延人日 65 人日

(5) 前 4 号のほか、多様な就業機会の確保及び地域社会、企業等における能力の活用事業

ア 自主事業を育成し就業機会の確保や地域社会の活性化に努めました。

自主事業	内 容
はればれ市	農産物・工芸品の販売
刃物研ぎ	刃物研ぎ（おかもと福祉館内）
リサイクル自転車	放置自転車等の再生／販売
パソコンヘルプデスク	パソコン教室／デジカメ撮影教室
オーディオ同好会	音楽教室
七宝焼き	七宝焼き教室
麻雀同好会	健康マーじゃん教室

(事業開始順)

イ 市役所各担当課と連携し、様々な分野の市民活動やボランティア活動、技術や経験を生かし、地域の活性化につながる活動の支援をしました。

(6) その他目的を達成するための事業

ア. 安全就業

(ア) 安全・健康講習会の開催

日 時 平成30年1月13日
会 場 狩野公民館
内 容 フレイルについて
 シルバー人材センターの事故状況・安全宣言 他
講 師 南足柄市福祉健康部高齢介護課職員
 安全管理委員会

参加人員 58人

(イ) 安全パトロールの実施

安全管理委員会と協力をして、会員の就業場所等のパトロールを実施。就業場所の安全確認や、会員に対する安全喚起をおこないました。

(ウ) 事故発生状況

傷害事故 2件 (毛虫刺され、研修会中の傷害事故)
賠償事故 1件 (石飛ばしによる車の破損)

イ. 賛助会員の加入推進

市内企業等に対し加入促進に努め、下記のとおり協力を得ることができました。
(賛助会費 1口 3,000円)

賛助会員入会状況 企業・団体 4件 / 9口

賛 助 会 員	
株式会社	中商
有限会社	中戸川塗料店
社会福祉法人	南足柄市社会福祉協議会
富士フィルム生活協同組合	

(入会順)

ウ. 会員活動への支援 (互助会、サークル活動等)

3. 会員の状況

平成30年3月31日現在の会員数は255人、詳細は別表2のとおり。